



“たいせつ”がギョツと。

阪神電車
HANSHIN ELECTRIC RAILWAY

阪神電気鉄道株式会社
HANSHIN ELECTRIC RAILWAY CO., LTD.

〒553-8553

大阪市福島区海老江1丁目1番24号

<https://www.hanshin.co.jp/>

NEWS RELEASE

経営企画室(広報担当)

2019年11月1日

阪神本線住吉・芦屋間連続立体交差事業 11月30日始発から魚崎駅～芦屋駅間上り線を高架に切替え ～これにより、神戸市内の11か所の踏切がなくなります～

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市福島区、社長:秦 雅夫)では、神戸市の都市計画事業である「阪神本線住吉・芦屋間連続立体交差事業」について、神戸市とともに1991年度から事業に取り組んでまいりましたが、2019年11月30日(土)の始発列車から、魚崎駅～芦屋駅間の上り線(大阪梅田方面行き)を、高架線路に切り替えて運行します。

今回の切替えにより、神戸市内の11か所の踏切が除却され、道路の交通渋滞が緩和されるとともに、列車運行の安全性も一層向上します。

更に、新しく上りホームが高架になる青木駅及び深江駅には、下りホームと同様に、ホームに通じるエレベーター・エスカレーターを新設します。

同事業では、2005年8月に魚崎駅・住吉間の工事を完了し、2006年11月に魚崎駅から芦屋市境までの区間に着工、2015年12月に同区間の下り線を高架に切り替え、残る上り線の高架への切替工事を進めてまいりました。

なお、今回の上り線の高架への切替えの後は、現在の仮上り線路の撤去工事及び駅部の残工事を行うとともに、神戸市が側道等の整備工事に着手します。

切替えの概要は、次のとおりです。

◆高架上り線路への切替えの概要◆

- | | |
|-------|---------------------|
| 1 日 時 | 2019年11月30日(土) 始発から |
| 2 区 間 | 魚崎駅から芦屋市境の間(約3.2km) |

(参考) 阪神本線住吉・芦屋間連続立体交差事業のあらまし

1 概要

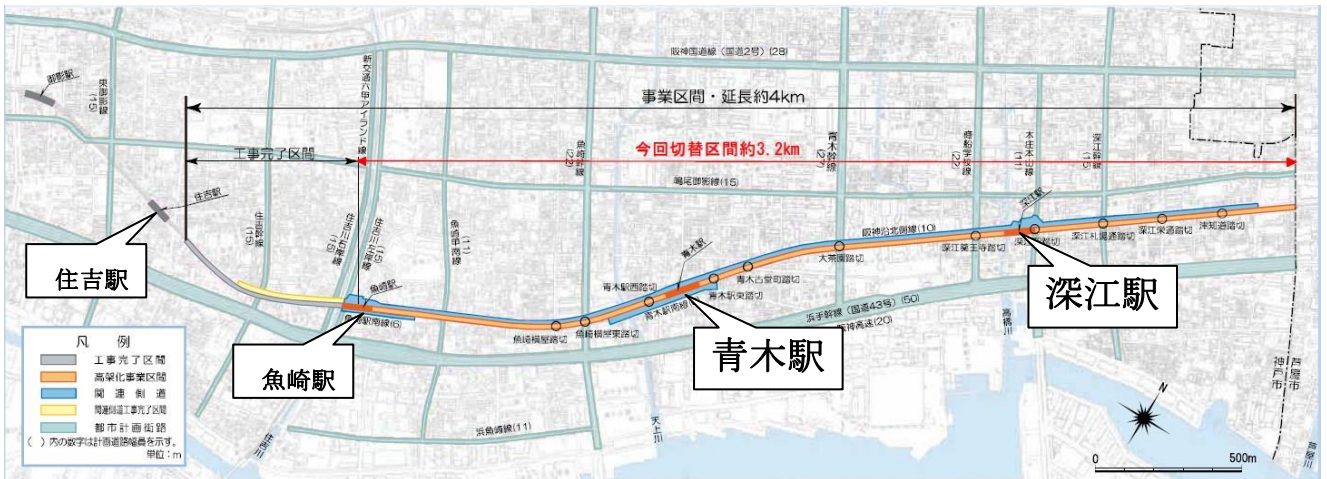
阪神本線住吉・芦屋間連続立体交差事業は、阪神本線の住吉駅から芦屋市境までの約4kmの区間を連続的に高架化し、交差道路や側道の整備を行い、踏切の解消と都市環境の改善を図るため、都市計画事業として進められているものです。

- | | |
|------------|---|
| (1) 事業区間 | : 住吉駅東方～芦屋市境 約4.0km |
| (2) 高架になる駅 | : 2駅(青木駅・深江駅) |
| (3) 除却する踏切 | : 11か所 |
| (4) 整備する道路 | : 交差道路 33路線(魚崎幹線、青木幹線、深江幹線など)
側道 3路線(阪神沿北側線など) |

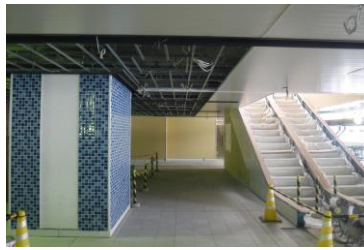
2 事業の経過

- | | | |
|----------|---------------|----|
| 1983年 9月 | 都市計画決定 | |
| 1992年 3月 | 都市計画事業認可 | |
| 2005年 8月 | 住吉駅～魚崎駅間の工事完了 | |
| 2006年11月 | 魚崎駅～芦屋市境工事着手 | |
| 2009年 4月 | 仮上り線路切替え | |
| 2010年10月 | 仮下り線路切替え | |
| 2015年12月 | 下り線高架切替え | |
| 2019年11月 | 上り線高架切替え | 以上 |

<工事区間>



<今回上り線を高架に切り替える駅等>



青木（おおぎ）駅



深江駅



青木・魚崎間から神戸方面を望む



深江・青木間から大阪方面を望む

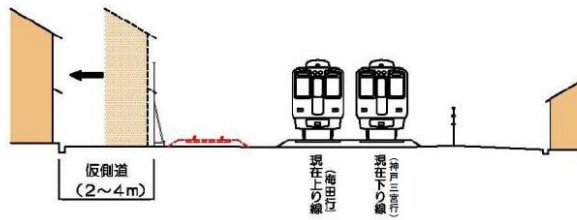
(参考)

<施工順序図>

●当初

北側

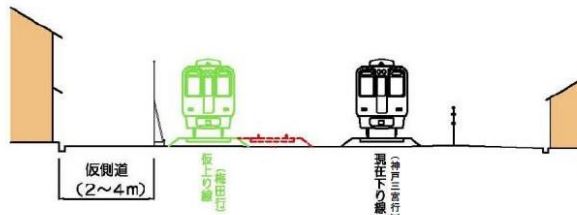
南側



●上り線を仮線に切替える (2009年4月)

北側

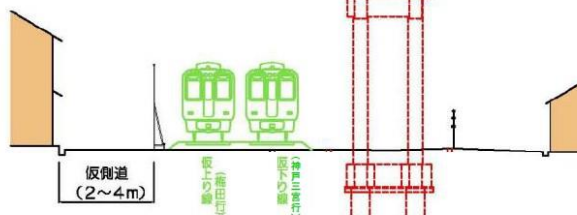
南側



●下り線を仮線に切替える (2010年10月)

北側

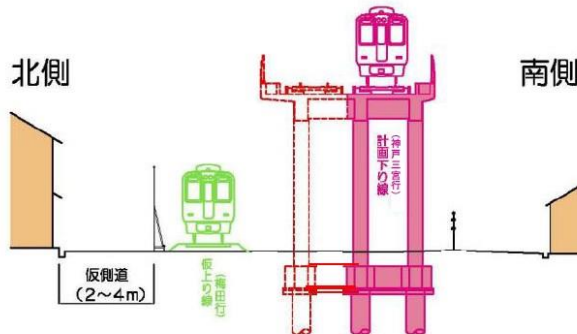
南側



●下り線を高架に切替える (2015年12月)

北側

南側



●上り線を高架に切替え (2019年11月)、
側道を整備する (2022年度末)

北側

南側

